



# 2024年3月期 第2四半期決算説明資料

株式会社オプティマスグループ  
東証スタンダード市場  
(証券コード9268)  
2023年11月22日



## 目次

2024年3月期2Q実績・通期業績予想 04

当社ビジネスモデルの成長 18

    ニュージーランドモデル 21

    オーストラリアモデル 22

Appendix 24





2024年3月期2Q実績・通期業績予想 04

当社ビジネスモデルの成長 18

    ニュージーランドモデル 21

    オーストラリアモデル 22

Appendix 24

取締役 岩岡 廣明



# 2024年3月期 2Q業績Overview

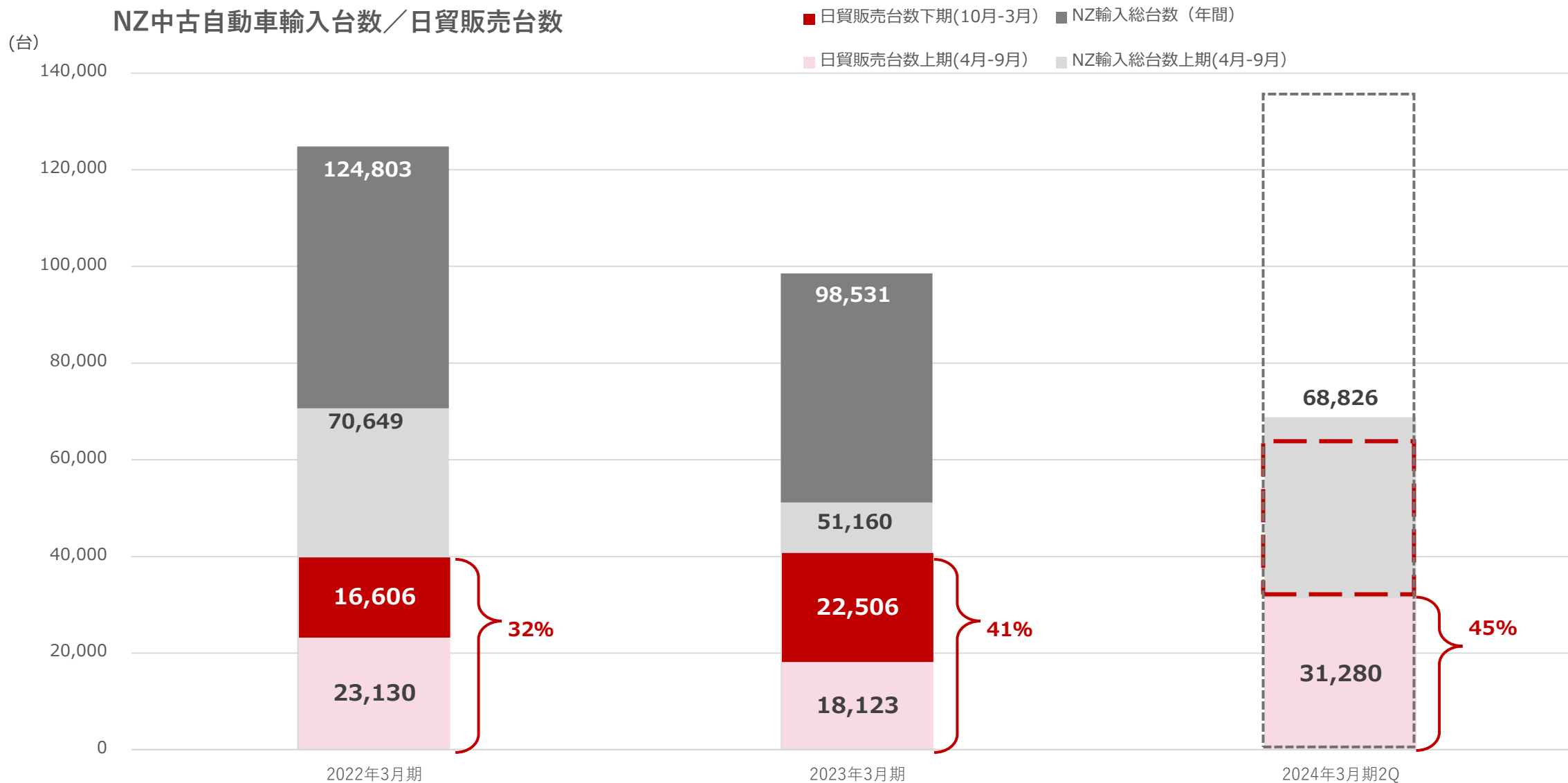
## ニュージーランドの経済

- 当社グループの主力市場であるニュージーランドでは、前期期央から続く物価高と高金利の長期化、更に当期10月の総選挙の動向を睨んだ消費の様子見も見られ、本事業年度上半期ではコロナ禍以前の景気には回復していません。生活必需品である自動車の需要は、前期期央の断続的な政策金利上昇により生じた市中在庫調整局面からの反動で、前期末に急回復し、当上半期では一定レベルの水準を維持していますが、新車・商用車も含めた輸入台数は未だ一昨年水準には至っておりません。

## 当社グループの活動状況

- 当社貿易セグメントは、コロナ禍以降拡大を続けているシェアを基礎に、前期末の在庫調整局面からの市場の反動を確りと捉えて成約台数を順調に伸ばしました。更に自動車輸送の船腹不足や港湾荷混みにより生じた成約済み未船積み車両の船積みも相応に進みました。この貿易セグメントの好調がバリューチェーン全体の増収増益を牽引し、上半期連結売上高は387億82百万円（前年同期比40.5%増収）、連結営業利益は27億95百万円（前年同期比98.0%増益）と大幅な増収・増益となりました。
- 業績堅調なOzCar Pty Ltd（オーストラリア）の持分法利益等39百万円を営業外収益に計上、また、借入金の支払利息2億9百万円、為替差損5億20百万円等を営業外費用に計上し、連結経常利益では22億23百万円（前年同期比60.9%増）となりました。
- また、独自のビジネスモデル構築を目指しているオーストラリアでは、現地の自動車販売会社と輸入中古自動車販売及び卸売の合併会社を新たに設立するだけでなく、現地の大手新車販売ディーラーの株式取得を決定するなど、新車中心のオーストラリア市場にマッチしたバリューチェーン構築に向けて諸策を着実に進めました。

# ニュージーランドでの中古自動車市場

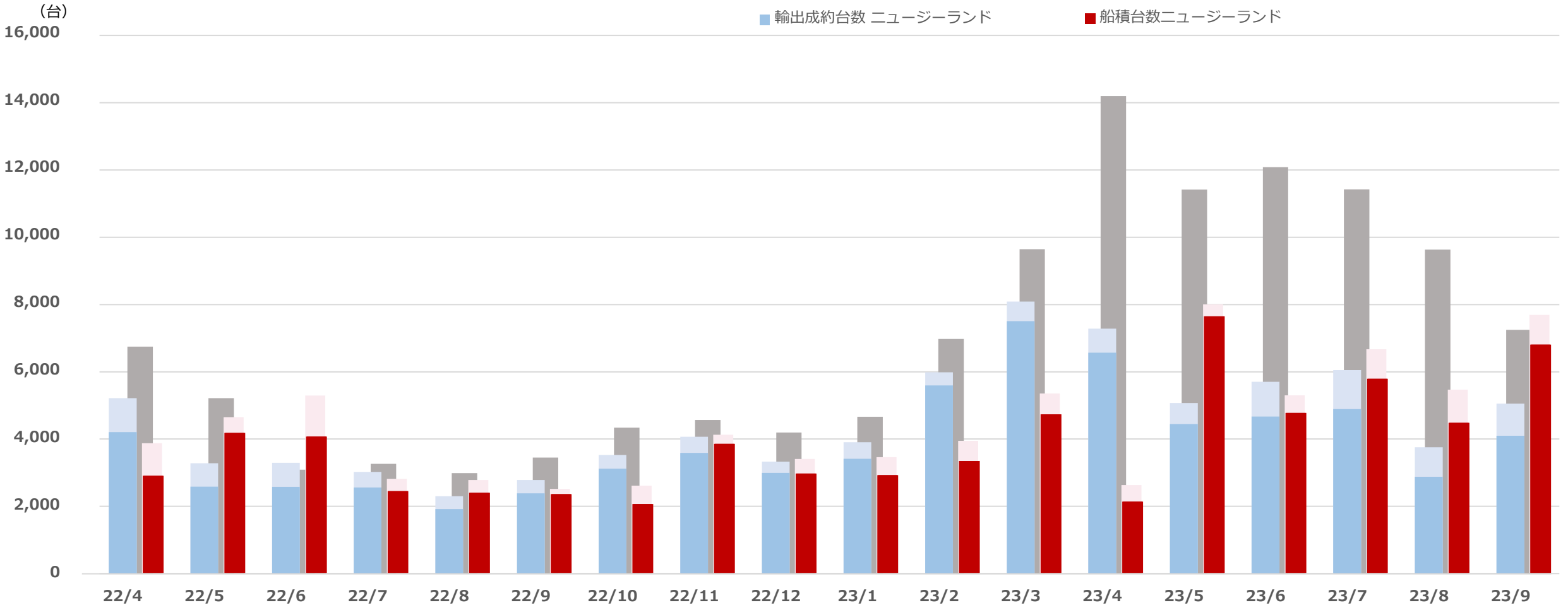


# 輸出成約台数・船積台数・在庫台数 (2022年4月～2023年9月)

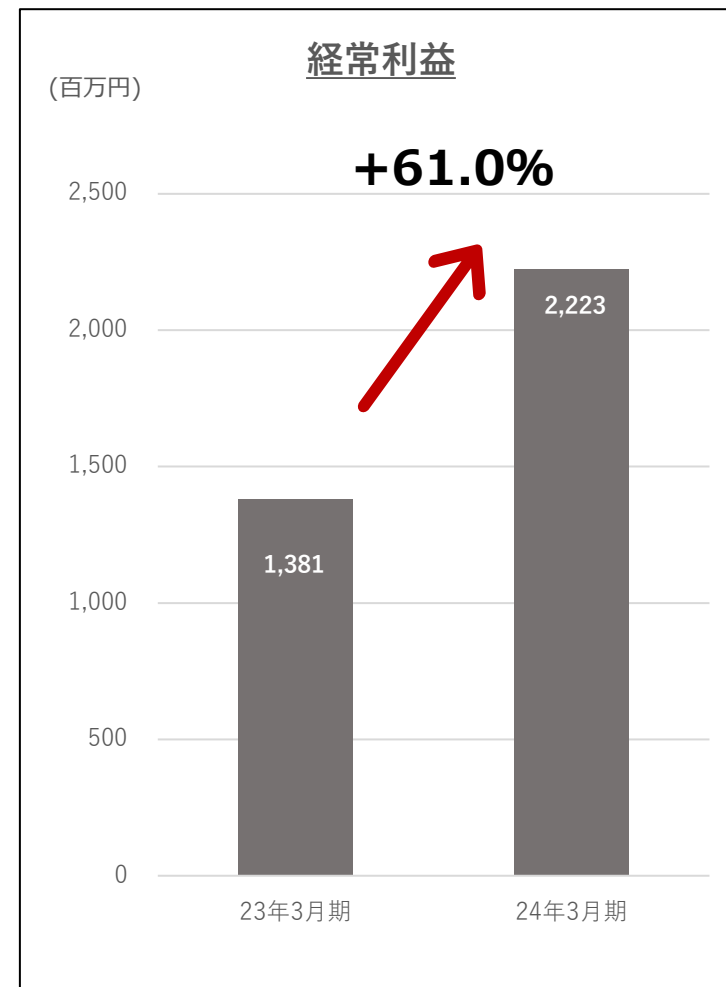
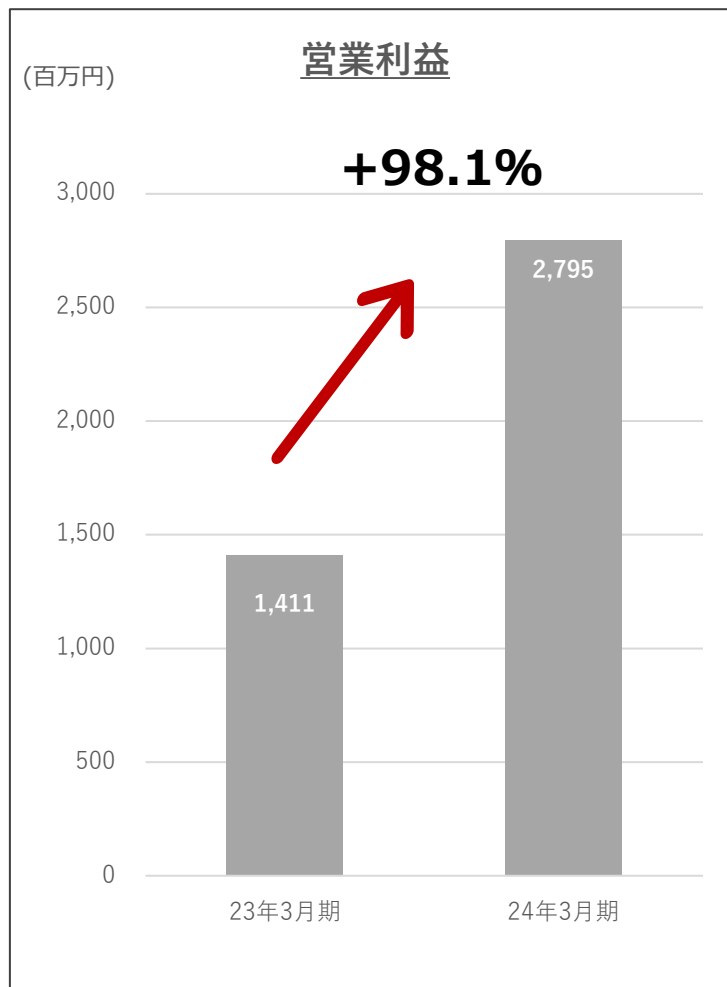
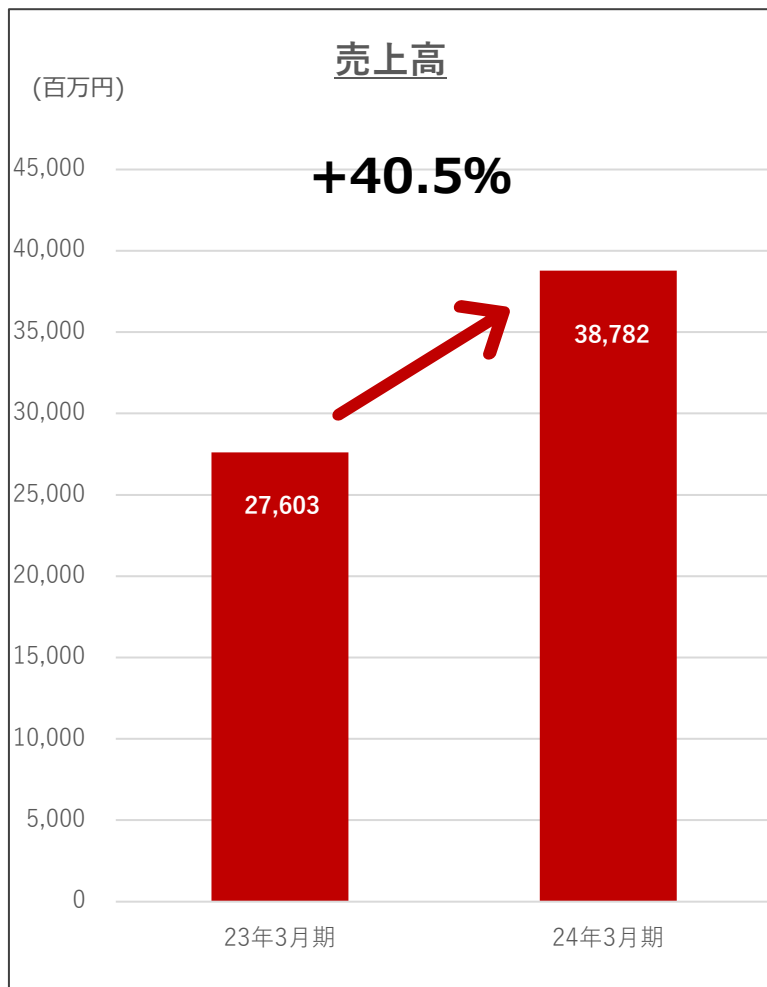


## 貿易

■ 輸出成約台数 全体  
■ 輸出成約台数 ニュージーランド  
■ 船積台数 全体  
■ 船積台数 ニュージーランド  
■ 月末在庫台数



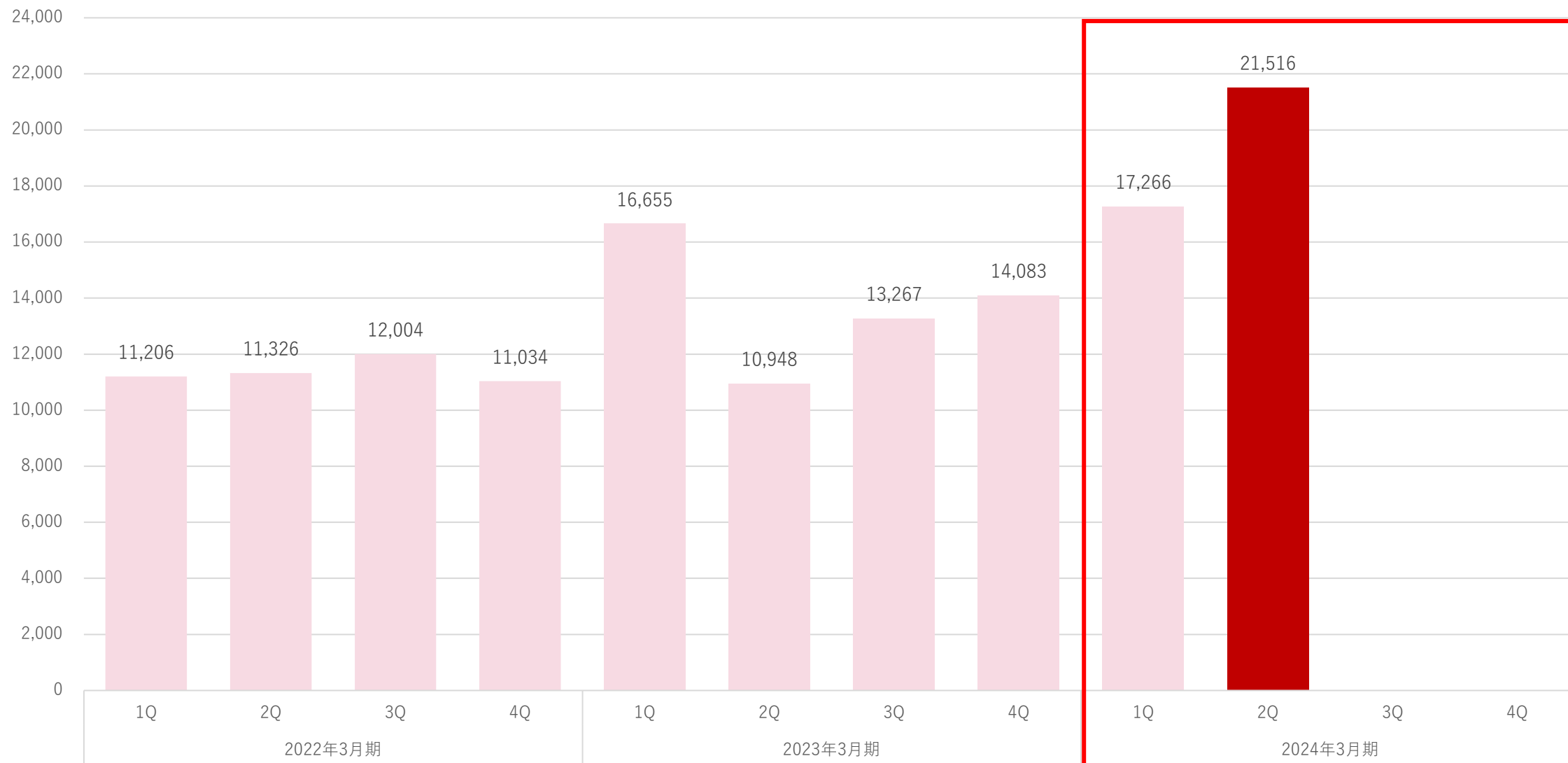
# 2024年3月期2Q連結実績



# 四半期売上高推移

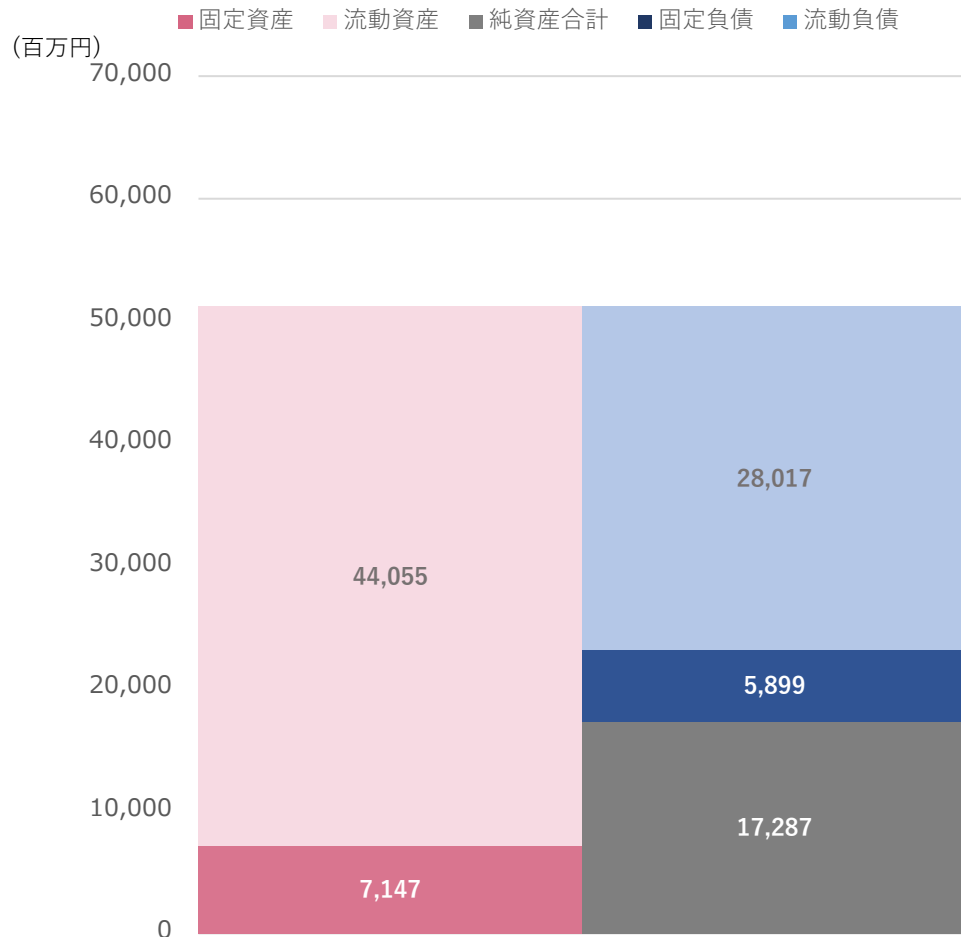
(百万円)

## 四半期売上高推移

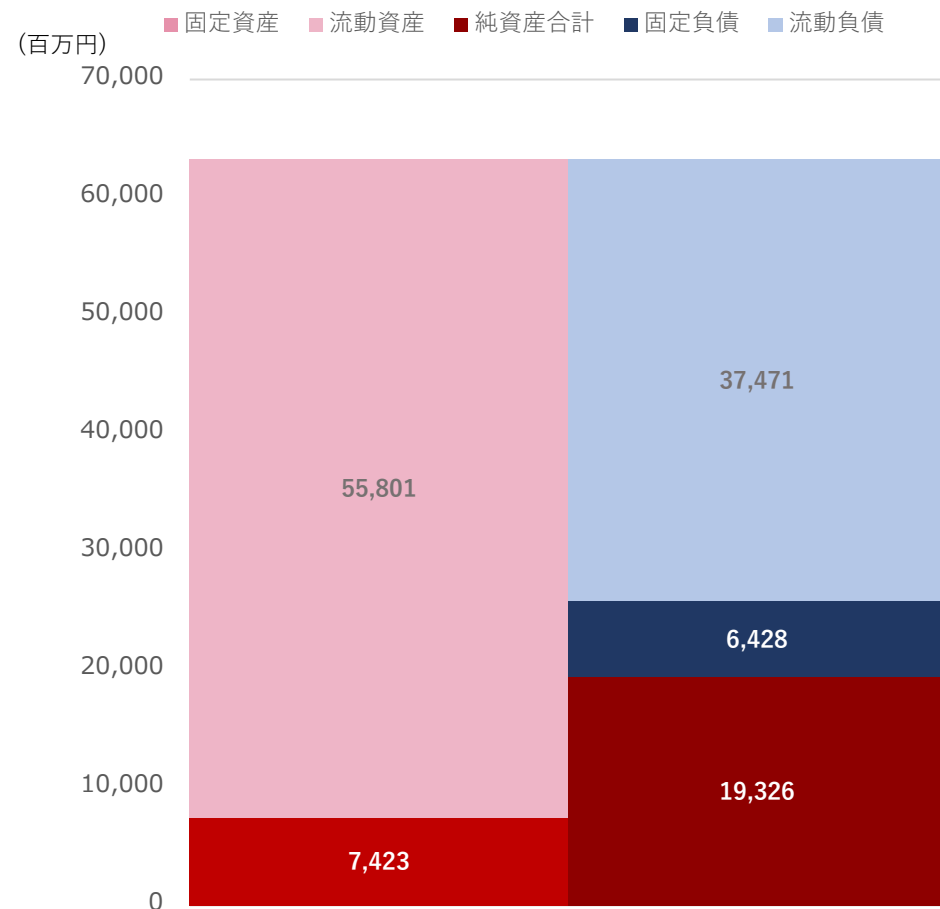




## 2023年3月期 貸借対照表



## 2024年3月期 2Q 貸借対照表



# 【参考】2024年3月期2Q連結実績



単位：百万円	2023年3月期 2Q実績	2024年3月期 2Q実績	対前期比 増減	対前期比 増減率
売上高	27,603	<b>38,782</b>	+11,179	+40.5%
営業利益	1,411	<b>2,795</b>	+1,384	+98.1%
経常利益	1,381	<b>2,223</b>	+842	+61.0%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	955	<b>1,467</b>	+512	+53.6%
資産	43,740	<b>63,224</b>	+19,484	+44.6%
負債	27,862	<b>43,898</b>	+16,036	+57.6%
純資産	15,878	<b>19,325</b>	+3,447	+21.7%
Equity Ratio	36.3%	<b>29.8%</b>		
ROE	6.0%	<b>7.6%</b>		

# 2024年3月期連結業績予想見直し



売上高	貿易セグメントは、主力NZ市場にて、拡大したシェアを背景に前期末から続く需要回復基調を確りと捉え、総選挙を挟んでも好調を維持する見込み。これが物流・検査・サービスセグメントの増収を牽引して、連結売上高は810億円に到達する見込み。
経常利益	輸出販売台数に伴うバリューチェーンでの取扱数量の増加を主因として計画比増益。
当期純利益	上記好調を反映した計画比増益により、期首公表の経営計画中期3ヶ年定量計画3年目の目標に到達する見込み。尚、豪州で進む企業買収案件からの期待収益は含めていない。

単位：百万円	2023年3月期 実績	2024年3月期 8月修正	2024年3月期 予想見直し	対前期比 増減	対前期比 増減率
売上高	54,953	68,000	<b>81,000</b>	+26,047	+47.4%
営業利益	2,997	4,500	<b>6,000</b>	+3,003	+100.2%
経常利益	2,072	4,150	<b>5,200</b>	+2,498	+92.5%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	2,312	2,600	<b>3,400</b>	+1,088	+47.1%

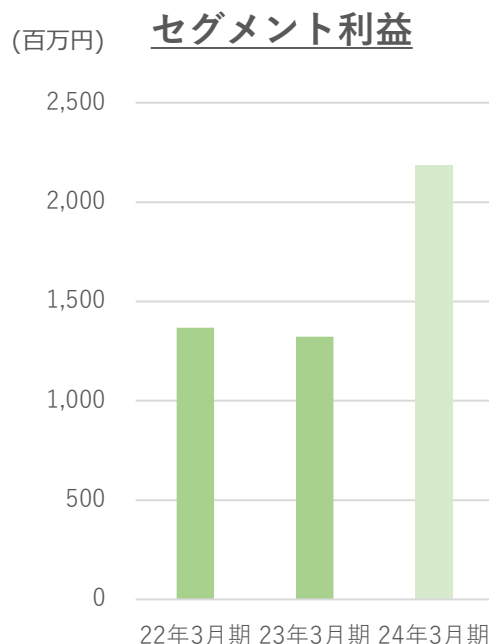
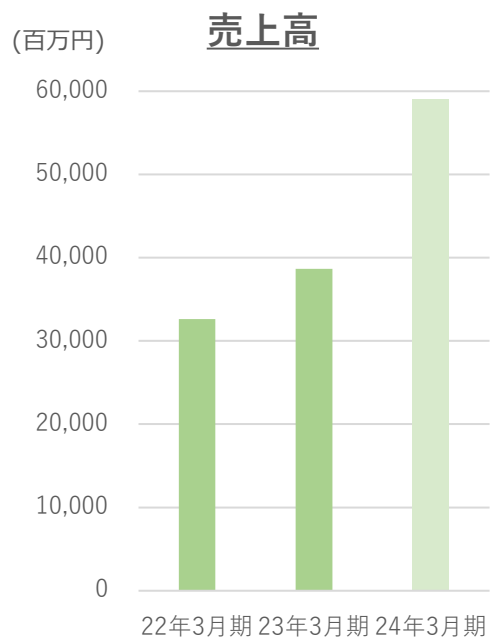
※1NZ\$ = 82円、1AU\$ = 90円で想定



# 2024年3月期 セグメント別 2Q実績・通期業績予想



単位：百万円	2023/3 2Q	2024/3 2Q	2Q 増減	2Q 増減率	2023/3 通期	2024/3 通期予想	通期 増減	通期 増減率
売上高	19,735	28,041	+8,306	+42.1%	38,659	<b>59,070</b>	+20,411	+52.8%
セグメント利益	777	1,169	+392	+50.5%	1,323	<b>2,184</b>	+861	+65.1%
従業員数 (臨時社員含)	71	70	-1	-	67	-	-	-



## 【セグメント実績及び予想見直し概況】

### < 増収・増益 >

【上半期】販売単価は落ち着きつつあるも、当期販売台数 35,357台/前年同期比63.3%増（内ニュージーランド向け 31,280台/前年同期比72.6%増）と大幅に増加し増収増益。

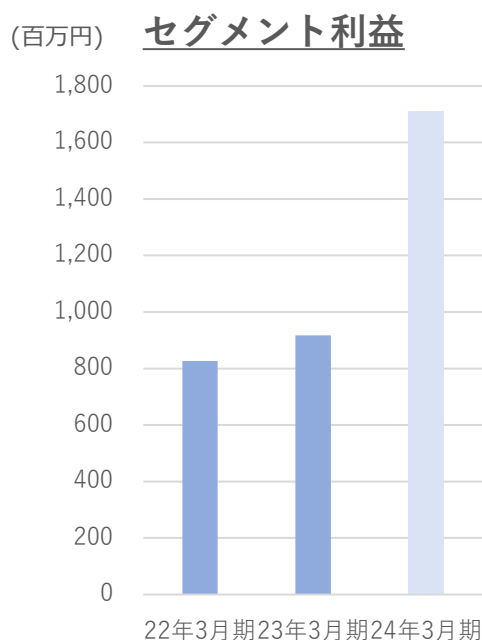
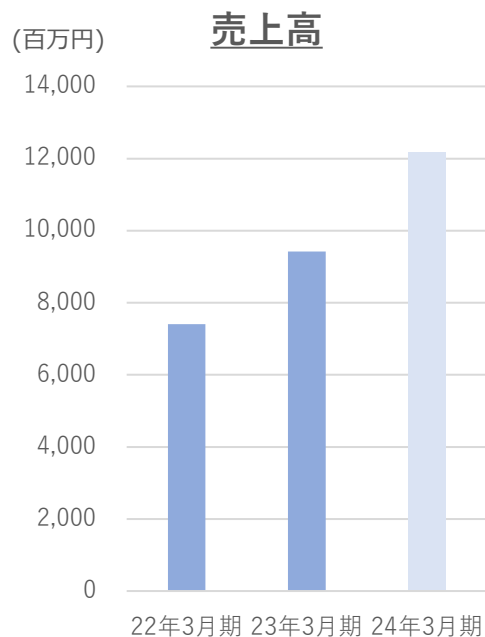
【年間予想】様子見期間とされるニュージーランド総選挙を挟むも高水準のシェアを維持し、通年の販売台数は68,249台/前年同期比54.2%増（内ニュージーランド向け56,282台/前年同期比50.5%増）を見込み、売上高・セグメント利益ともに大幅な増収増益を見込む。

# 2024年3月期 セグメント別 2Q実績・通期業績予想



## 物流

単位：百万円	2023/3 2Q	2024/3 2Q	2Q 増減	2Q 増減率	2023/3 通期	2024/3 通期予想	通期 増減	通期 増減率
売上高	3,645	6,080	+2,435	+66.8%	9,424	<b>12,183</b>	+2,759	+29.3%
セグメント利益	375	882	+507	+135.2%	917	<b>1,712</b>	+795	+86.7%
従業員数 (臨時社員含)	49	49	0	-	55	-	-	-



### 【セグメント実績及び予想見直し概況】

#### < 増収・増益 >

**【上半期】** 新規輸送手段の取り込みによる船腹不足の解消が進み、貿易部門の販売増を支え、物流セグメントの輸送取扱台数33,595台（前期同期比59.9%増）により増収増益。

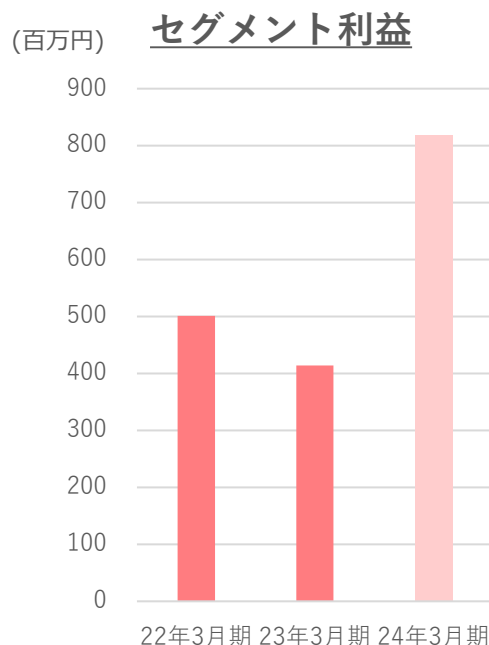
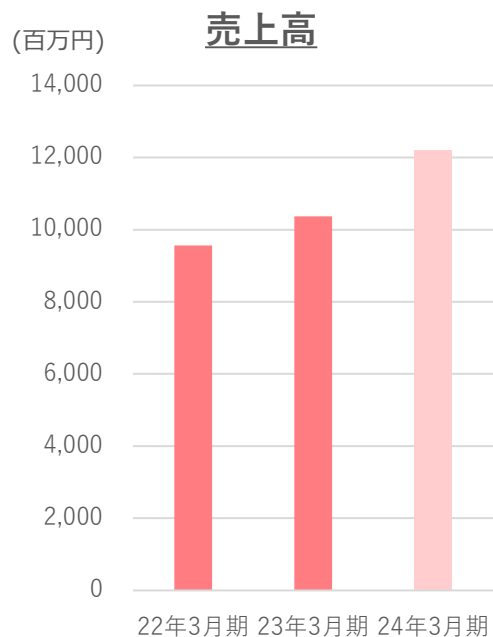
**【年間予想】** 貿易部門の堅調維持に牽引され、通年の輸送取扱台数62,306台（前期同期比51.4%増）による増収増益を見込む。

# 2024年3月期 セグメント別 2Q実績・通期業績予想



## サービス

単位：百万円	2023/3 2Q	2024/3 2Q	2Q 増減	2Q 増減率	2023/3 通期	2024/3 通期予想	通期 増減	通期 増減率
売上高	6,043	5,792	-251	-4.2%	10,367	<b>12,203</b>	+1,836	+17.7%
セグメント利益	219	389	+170	+77.6%	414	<b>819</b>	+405	+97.8%
従業員数 (臨時社員含)	99	88	0	-	91	-	-	-



### 【セグメント実績及び予想見直し概況】

#### < 微減収・増益 >

【上半期】セグメント売上高の7割強を占める中古自動車卸売事業(Trade Cars)で販売台数増加も単価低下の影響あり売上高減収。但し収益面では各社とも好調を維持し、セグメント利益では前期比77.6%の増益となった。

【年間予想】ニュージーランド中古自動車市場の堅調を支えるオートローン事業を始め、各社は堅調を維持する見込みにて、前期比増収、特にセグメント利益では前期比97.8%の増益を見込む。

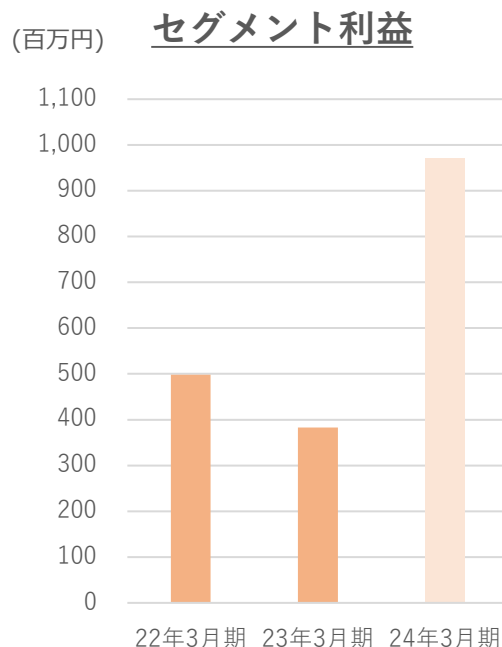
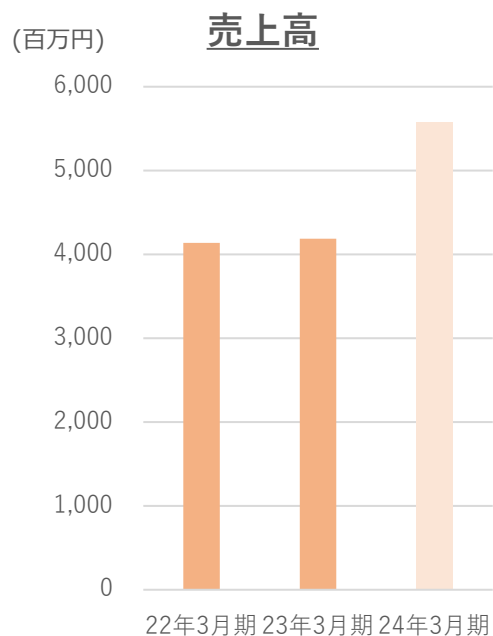


# 2024年3月期 セグメント別 2Q実績・通期業績予想



## 検査

単位：百万円	2023/3 2Q	2024/3 2Q	2Q 増減	2Q 増減率	2023/3 通期	2024/3 通期予想	通期 増減	通期 増減率
売上高	1,785	2,437	+652	+36.5%	4,184	<b>5,571</b>	+1,387	+33.1%
セグメント利益	-107	315	+422	-	383	<b>970</b>	+587	+153.1%
従業員数 (臨時社員含)	278	257	-21	-	282	-	-	-



## 【セグメント実績及び予想見直し概況】

### <増収・増益>

【上半期】主カのニュージーランド向け船積前検査数量46,323台（前年同期比52.1%増）となり、他地域向け検査数量の増加と合わせ増収・増益となった。

【年間予想】下半期は、毎年9月～翌4月までの検査項目：ヒートトリートメントが加わり収益の上乗せが見込まれることに加え、当期の検査数量増加予想（主カニュージーランド向け検査台数83,482台、前年同期比36.3%増）を織り込み、通期セグメント利益では前年同期比153%の増益を見込む。

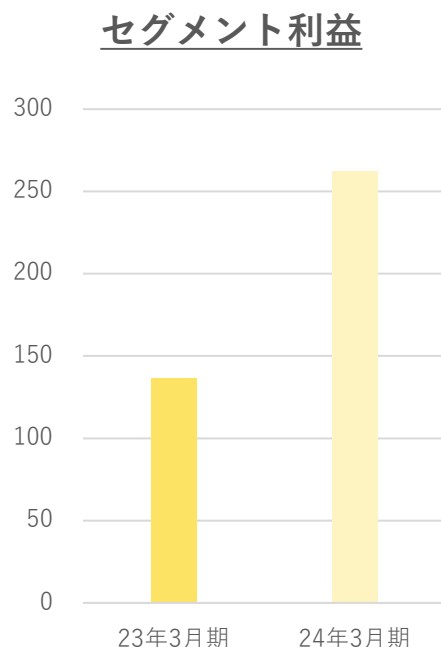
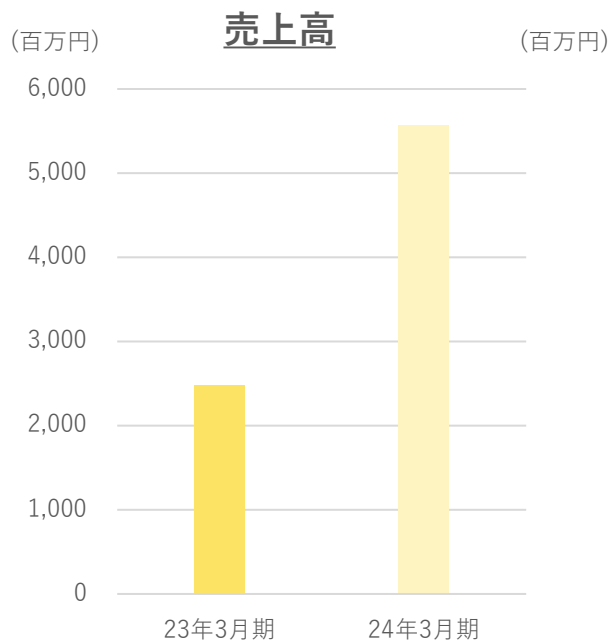
# 2024年3月期 セグメント別 2Q実績・通期業績予想



## オーストラリア

\* 23年3月期期初にセグメント分割していた想定で算出した数値

単位：百万円	2023/3 2Q	2024/3 2Q	2Q 増減	2Q 増減率	2023/3 通期	2024/3 通期予想	通期 増減	通期 増減率
売上高	1,136	2,118	+982	+86.4%	2,479*	5,563	+3,084	+124.4%
セグメント利益	83	29	-54	-65.1%	136*	262	+126	+92.6%
従業員数 (臨時社員含)	-	47	-	-	-	-	-	-



### 【セグメント実績及び予想見直し概況】

#### <増収・減益>

【上半期】 Dolphin Shipping Australiaで上半期輸送台数が前年同期比5%増加したが、前期第3四半期に子会社化した自動車関連データ販売事業Blue Flag は上半期売上高の前年同期比増収に寄与したが、のれん償却負担の反映がありオプティマス現地法人での体制整備や新規事業開発の先行経費が重なり、セグメント利益では前期比減益となった。

【年間予想】 下半期に新規事業の取り込みが期待できるデータ販売事業での増収増益を基礎に、通年ではセグメント利益でも増益を見込む。尚、買収予定事業の収益は織り込まず。

# 配当実績と今期予想配当

- 当社は株主の皆様に対する安定的な利益還元と継続的な企業の成長の双方を経営の最重要課題の一つとして位置付けております。
- 決算短信等で従前公表しております通り、いずれ再投資に振り向ける事業用資産のリサイクルに係る特別利益計上分などを除外した純利益を原資とし、今後も配当性向30%程度を維持する方針です。
- 当期上半期は業績好調であることから、年間配当予想は11月14日公表のとおり修正し、30%程度を維持する方針です。

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
中間配当	9.00	7.67	4.67	18.33	23.00	30.00
期末配当	10.00	8.33	12.00	28.33	30.00	40.00
配当合計	19.00	16.00	16.67	46.67	53.00	70.00



※ 当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2018年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、過去の配当実績及び今期配当予想を算定しております。



2024年3月期2Q実績・通期業績予想 04

当社ビジネスモデルの成長 18

    ニュージーランドモデル 21

    オーストラリアモデル 22

Appendix 24

代表取締役 山中信哉



## チャレンジの継続

### ■既存事業の収益力強化

ニュージーランドモデル(バリューチェーン)の強化

### ■新規事業による成長

オーストラリアモデルの構築、新市場への足掛かり

## 経営資源の効率追求

### ■効率化追求による経営コストの削減

内外間接部門業務のシェアードサービス化推進、資金調達・運用の進化

### ■事業発展を支える市場政策と人的資源の確保

中期的な事業戦略を確りと伝えるIR活動、グループ経営人材の育成

## 事業戦略

### ■ ニュージーランドモデルの強化

バリューチェーン（輸出・ロジスティクス・検査・金融サービス・卸売・アフターサービス）の強化・延伸

### ■ オーストラリアモデルの構築

中古自動車国内販売・データ販売事業をコアに周辺事業を創出、市場に適した新たなバリューチェーンを構築

### ■ 新市場への展開

ニュージーランド・オーストラリアモデルを基礎に新市場への展開を模索



# ニュージーランドモデル

## ■マーケット概況

コロナ禍、CCS導入、政策金利利上げなどの逆風あるも、世界的な新車供給低迷やコロナ後の国境再開などを背景に、生活必需品としての自動車の需要は底堅さを見せています。但し、物流逼迫の改善状況、今年度に予定されている総選挙の影響を踏まえたきめ細かな対応が要請されています。

## ■当面の戦略

種々逆風下、当社グループ会社(株)日貿によるニュージーランド市場戦略が奏功し、シェアは拡大を続けてきました。このシェアを安定的に確保しつつ、中長期的な物流逼迫対応を模索しながら、バリューチェーン全体での効率的な収益拡大を目指しています。



# オーストラリアモデル

## ■マーケット概況

自動車の供給をこれまでほぼ輸入新車に頼っていたオーストラリアでは、7月より生活必需品である自動車自体の供給不足を解消するため、施行が延期されていた中古自動車の輸入規制が緩和されました。当社は既に中古自動車を輸入するパイロット事業を行っていますが、これをコアに、当社の輸入型のビジネス展開が可能となりつつあります。

## ■当面の戦略

従来の市場完結型ビジネスモデルの追求は継続しつつ、ニュージーランドモデルでの知見を活かしてオーストラリア市場に適したバリューチェーンの構築を進めています。



# オーストラリアモデル：AUTOPACT株式取得

# AUTOPACT

## ■概要

- 2023年11月24日株式取得完了し、連結子会社化予定。
- オーストラリア東部3州で長期に亘って新車販売を展開する大手自動車ディーラーグループとして多拠点展開。
- 単一メーカー・ブランドを取扱う日本の新車ディーラーと異なり、マルチブランドの取扱いが主流であるオーストラリア新車販売において、グループ傘下にマルチナショナルで多数のメーカー・ブランドを販売。
- 量販車、高級車、SUVからEV、商用車まで幅広いラインナップを提供。
- 新車販売以外に中古自動車販売、自動車金融販売、パーツ販売、修理・アフターサービス等をフルサービスで提供。



東部3州に  
35ブランド  
28ディーラーシップ  
FC100店舗

## ■当面の戦略

- 本件によりまず、Autopact従来の強みである、新車を中心とした顧客接点（自動車販売網、保有顧客、フルラインナップサービス）を活かしたオーストラリアモデルの中核的プラットフォームを早急に獲得いたします。
- このプラットフォームに、既に資本・提携している現地の中古車販売会社OzCarやデータ販売会社Blue Flagとのシナジーを追求し、本格的なオーストラリアモデルの構築を加速します。



2024年3月期2Q実績・通期業績予想 04

当社ビジネスモデルの成長 18

    ニュージーランドモデル 21

    オーストラリアモデル 22

Appendix 24





# 会社概要



会社名	株式会社オプティマスグループ
設立	2015年 1月
資本金	4億5,809万円 (2023年9月30日現在)
代表取締役社長	山中 信哉
本社	東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル8F
事業内容	グループ会社の経営管理、およびそれに付随する業務 (主たるグループ会社の事業内容：貿易事業、物流事業、サービス事業、検査事業)
連結子会社	20社 (国内：4社、海外：16社) (2023年9月30日現在)
従業員数	単体：33名 連結：480名 (2023年9月30日現在)

日本：5社 ニュージーランド(NZ)：12社 オーストラリア(豪州)：9社 インドネシア(尼国)：1社

## 【グループ本社・地域統括会社】

株式会社オプティマスグループ  
OPTIMUS GROUP New Zealand Limited (NZ)  
OPTIMUS GROUP Australia Pty Ltd (豪州)

## 【貿易セグメント】

株式会社日貿 (日本)  
PT Oto Bid Indonesia (尼国)

## 【物流セグメント】

大和ロジスティクス株式会社 (日本)  
ポートサービス株式会社 (日本)  
Dolphin Shipping New Zealand Limited (NZ)

## 【検査セグメント】

株式会社JEVIC (日本)  
Inspicere Limited (NZ)  
Vehicle Inspection New Zealand Limited (NZ)  
JEVIC NZ Limited (NZ)

## 【サービスセグメント】

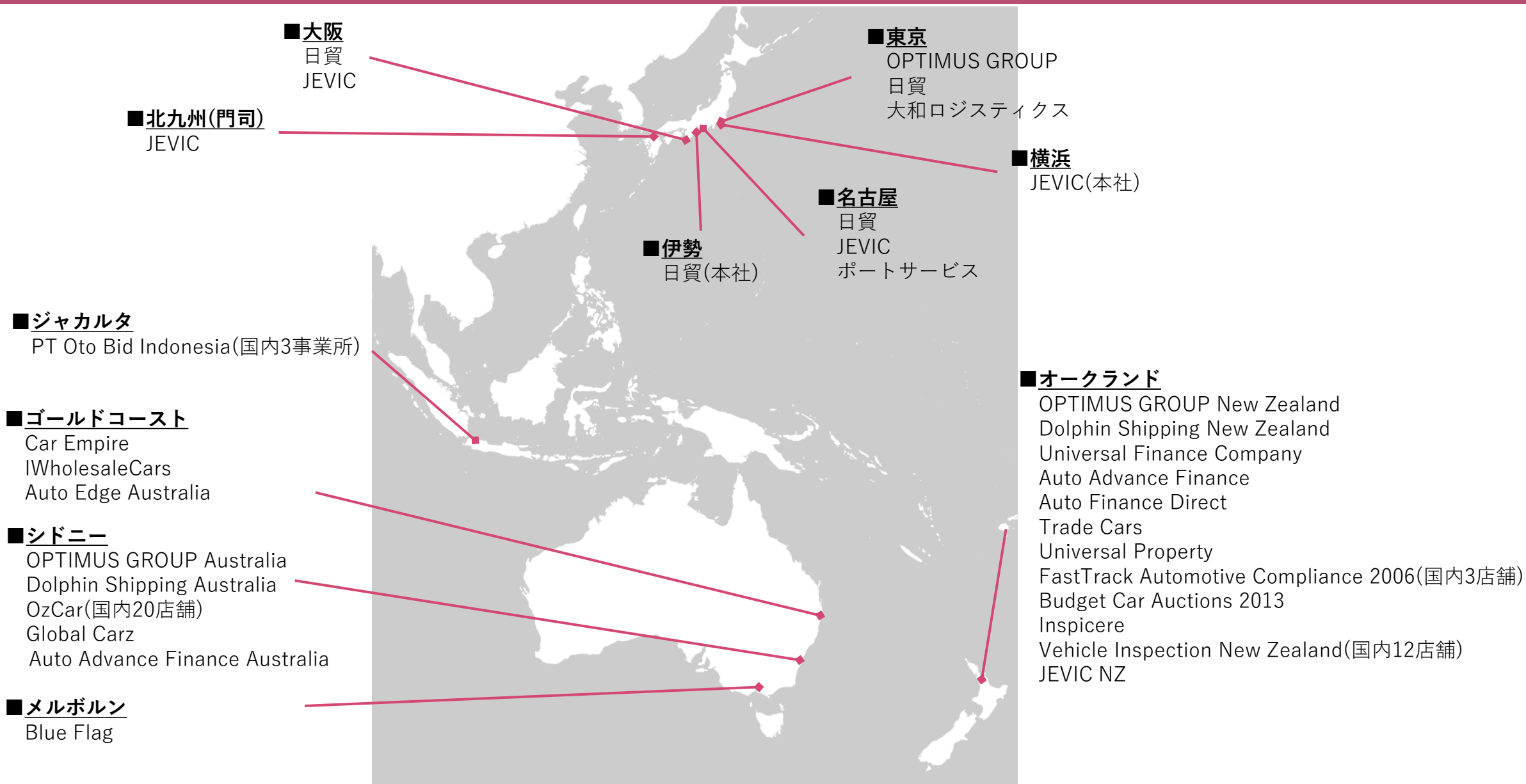
Universal Finance Company Limited (NZ)  
Auto Advance Finance Limited (NZ)  
Auto Finance Direct Limited (NZ)  
FastTrack Automotive Compliance 2006 Limited (NZ)  
Trade Cars Limited (NZ)  
Universal Property Limited (NZ)  
Budget Car Auctions 2013 Limited (NZ)

## 【オーストラリアセグメント】

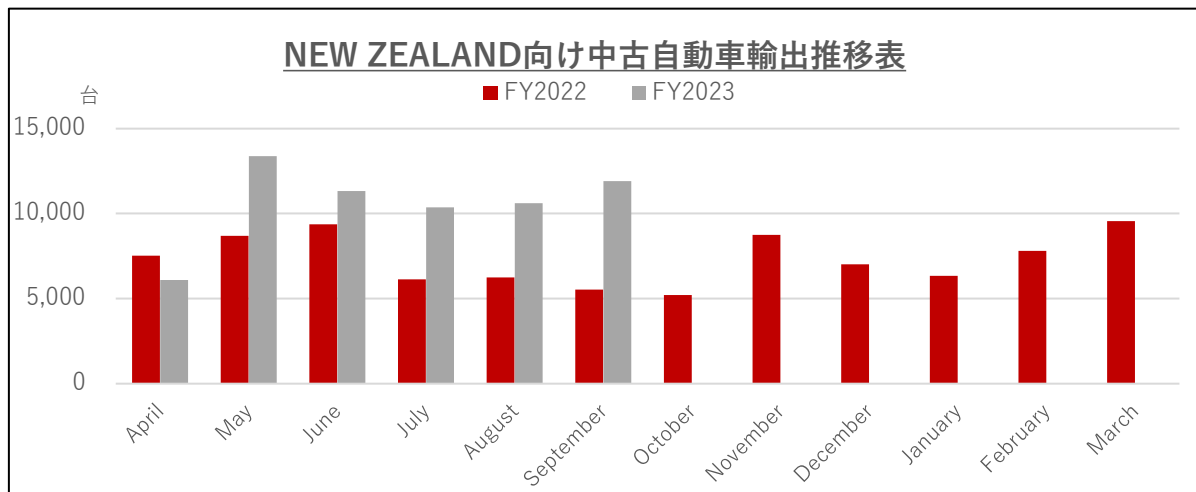
Global Carz Pty Ltd (豪州)  
Dolphin Shipping Australia Pty Ltd (豪州)  
Blue Flag Pty Ltd (豪州)  
Auto Advance Finance Australia Pty Ltd (豪州)  
OzCar Pty Ltd (豪州)  
Car Empire Pty Ltd (豪州)  
IWholesaleCars Pty Ltd (豪州)  
Auto Edge Australia Pty Ltd (豪州)

(2023年9月30日現在)

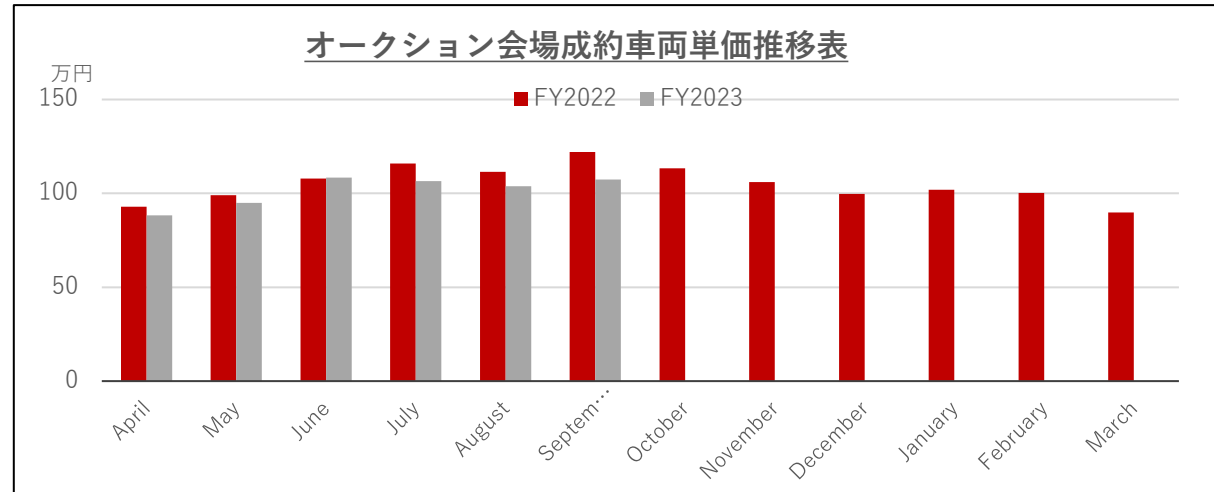
# グループ会社所在地(2023年9月30日現在)



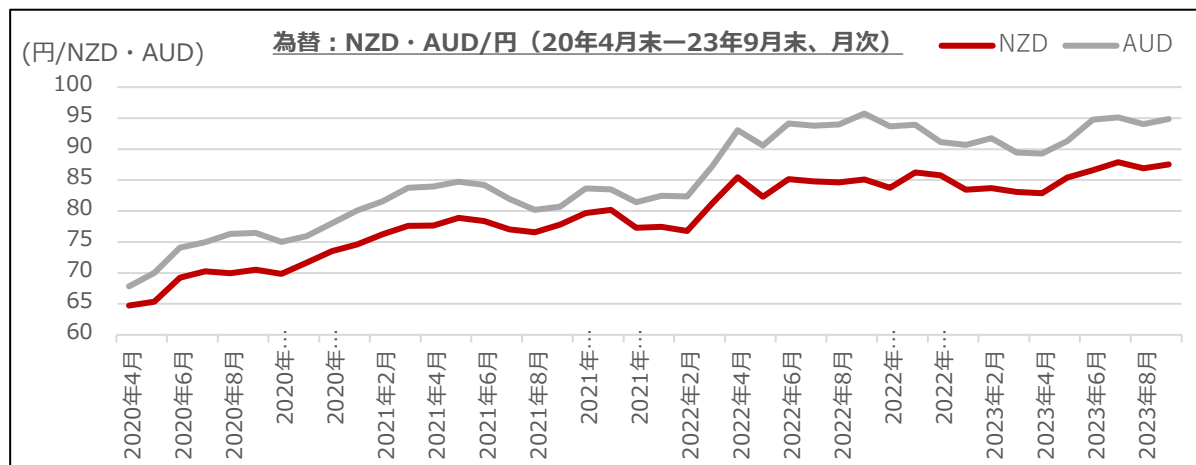
# 事業環境:各種データ



出所：財務省「貿易統計概況品別推移表」より当社作成



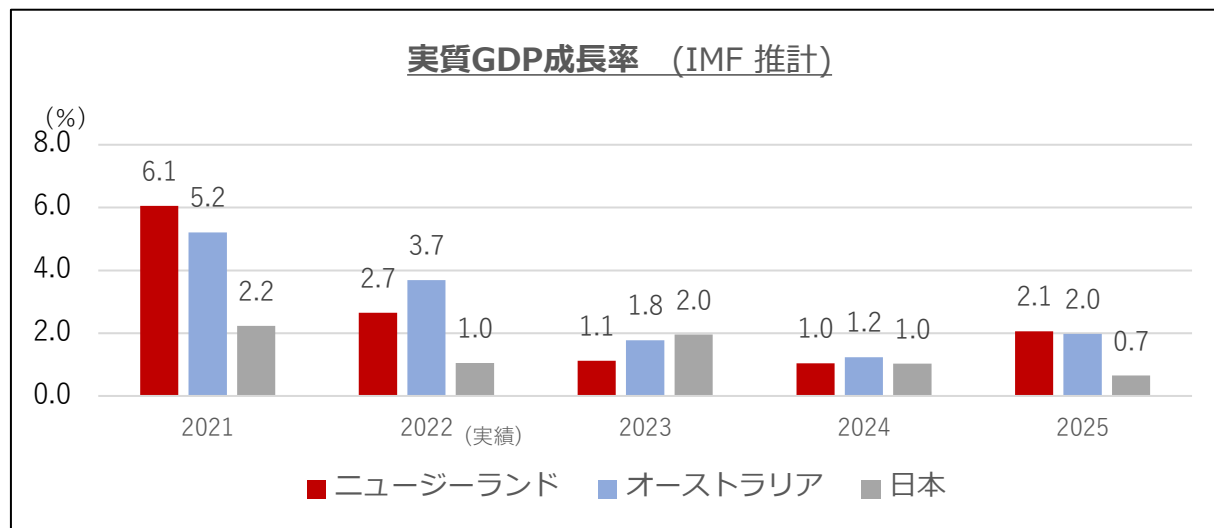
出所：株式会社ユー・エス・エス「オークションデータ」より当社作成



出所：みずほ銀行の月次平均レートより当社作成

年度平均	(円/NZD)	(円/AUD)
2023/3期	84.46	92.66
2023/6期(1Q)	85.01	91.86
2023/9期(2Q)	86.22	93.24

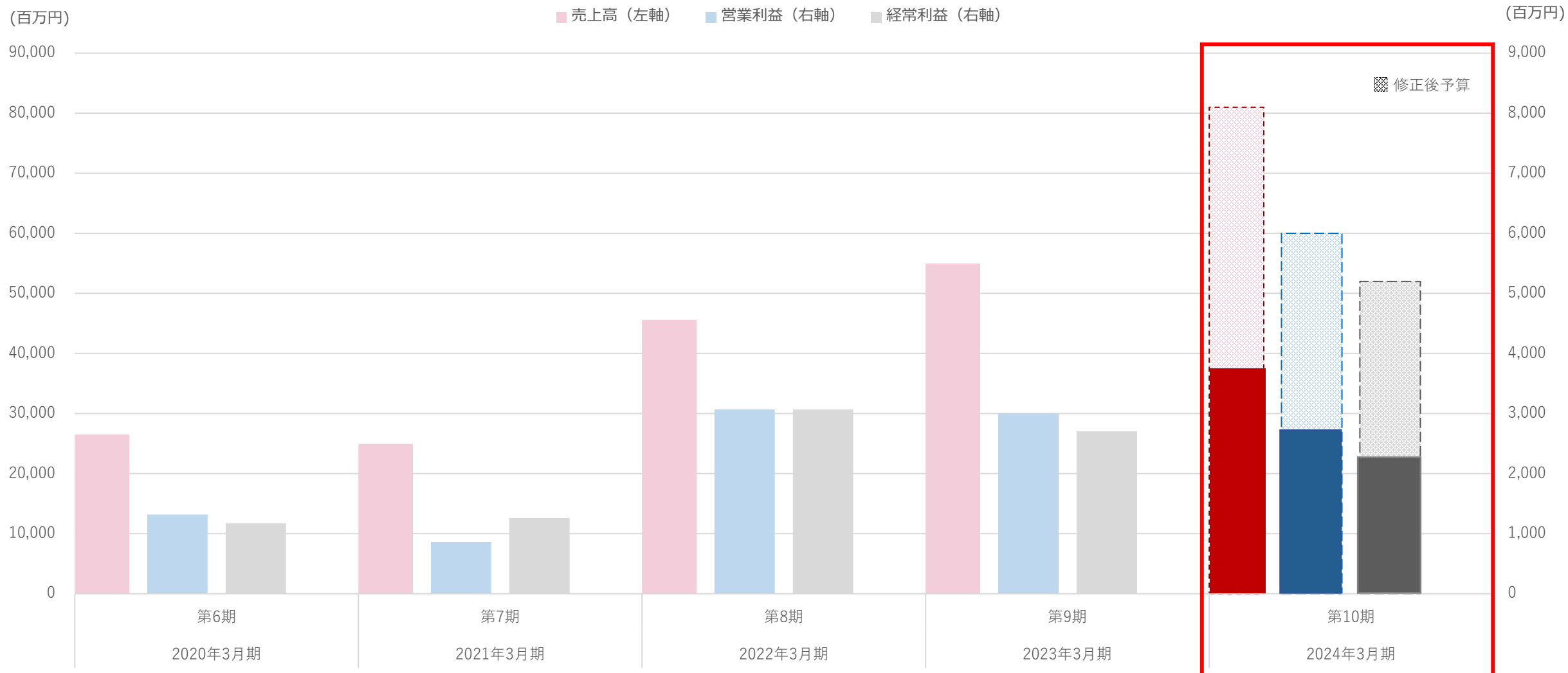
出所：みずほ銀行  
各年度の日次レートの平均



出所：IMF「World Economic Outlook October 2023」のデータより当社作成

# 連結業績推移

## 業績推移

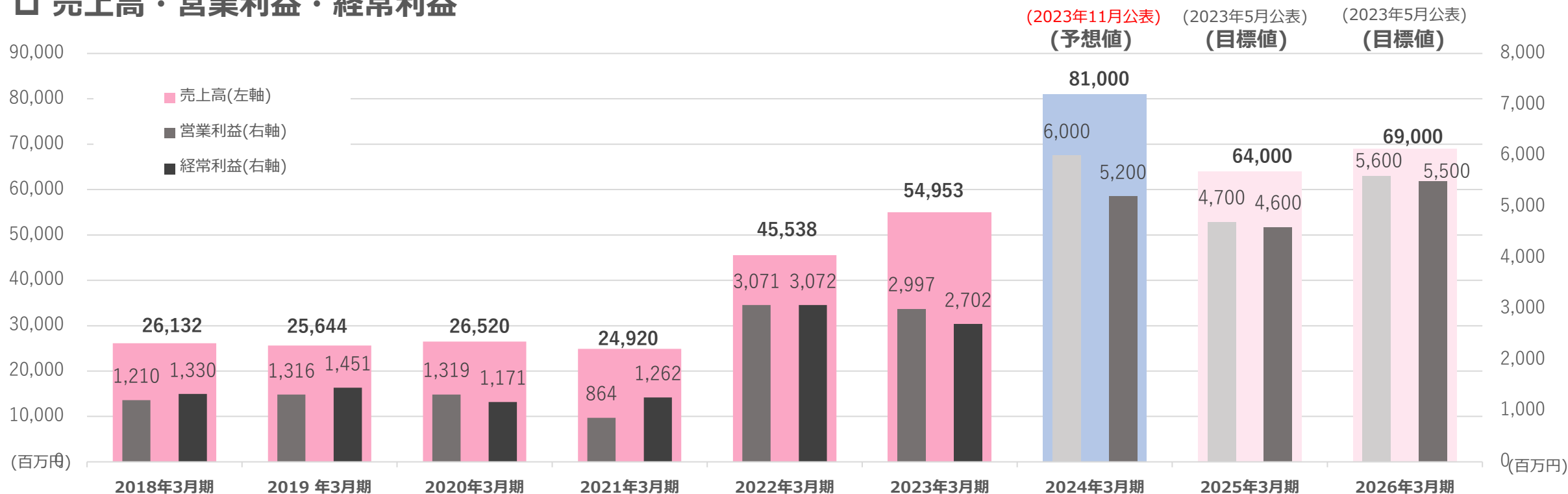




# 上場後業績・中期定量計画(2024年3月期～2026年3月期)



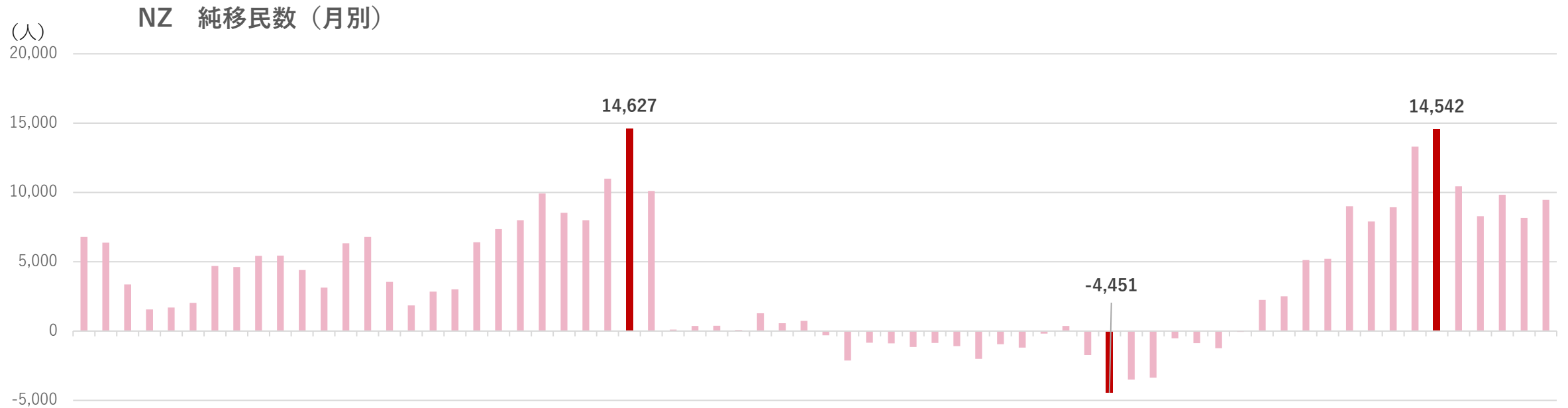
## 売上高・営業利益・経常利益



日貿輸出台数 (単位：台)

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2023年3月期 (4-9月実績)	2025年3月期	2026年3月期
NZ	36,420	31,717	36,551	35,089	39,736	37,761	44,583 (31,280)	37,500	41,000
その他	570	497	732	995	5,554	6,499	13,657 (4,077)	21,000	26,850
総合計	36,990	32,214	37,283	36,084	45,290	44,260	58,240 (35,357)	58,500	67,850

# NZ移民数(2018年1月～2023年8月)・AU移民数(2018年～2022年) の推移



## NZ年間純移民数 (人)

Year	2018	2019	2020	2021	2022	2023 (1月-8月)
Net migration	49,567	72,588	36,844	-14,950	22,463	82,986

## AU 年間純移民数 (人)

Year	2018	2019	2020	2021	2022
Net migration	238,220	241,340	192,700	-84,940	170,920

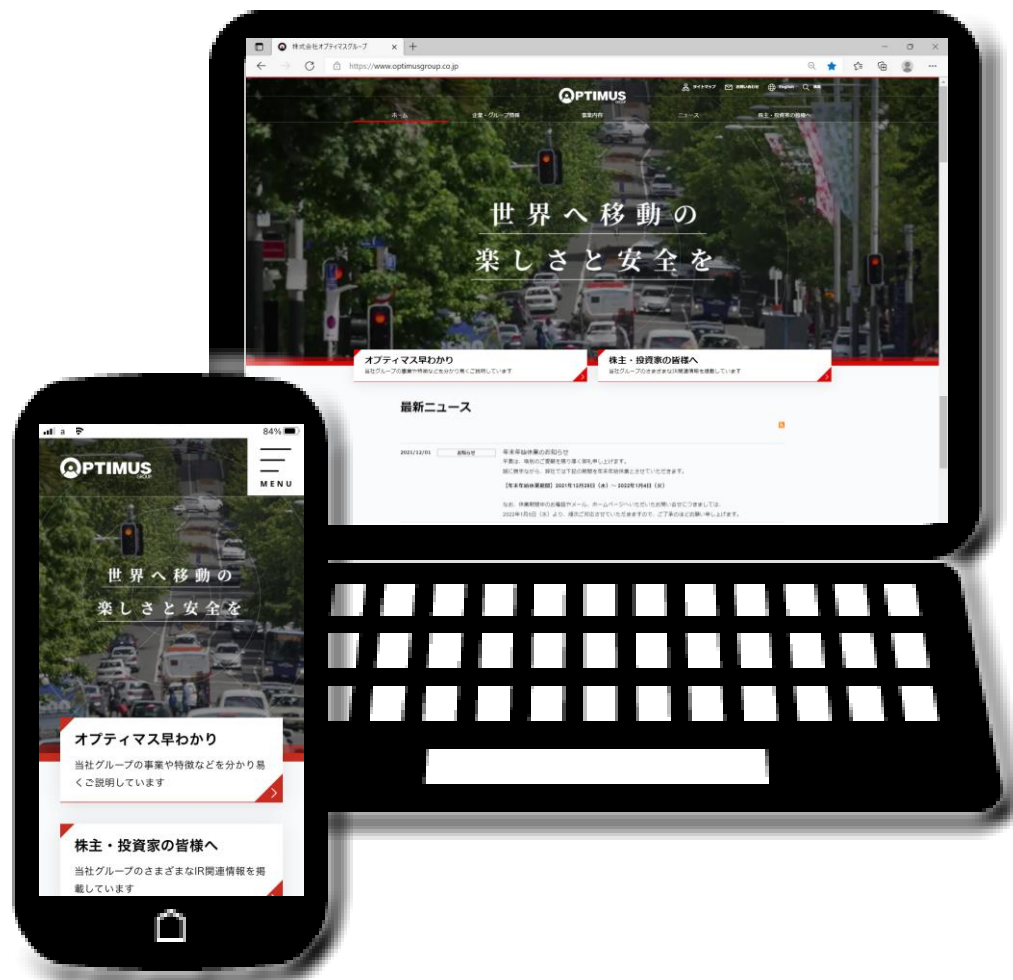
※NZ・AUとも各年は1月～12月の合計純移民数

NZ 統計局データ、AU統計局データより作成

株主・投資家の皆様に当社の情報を発信しております。

今後も内容を充実してまいりますので、ぜひご覧ください。

<https://www.optimusgroup.co.jp/>



## ■主要コンテンツ

- 企業・グループ情報
- 事業内容
- ニュース
- 株主・投資家の皆様へ
- オプティマス早わかり
- サステナビリティ

# 本資料お取扱い上のご注意

- ✓本資料は、投資判断の参考となる情報の提供を通して、当社をご理解いただくために作成されたものであり、当社への投資勧誘を目的としたものではありません。
- ✓本資料に記載された将来の業績に関する記載は、当社が将来の業績を保証するものではなく、現時点において入手可能な期待・見積・予想および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を有しております。
- ✓将来の業績は、経済情勢などの当社の経営環境、事業環境の変化等により予告なく変更することがございます。  
予めご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ

総務・IRユニット

Mail:[info@optimusgroup.co.jp](mailto:info@optimusgroup.co.jp)

Tel:03-6370-9268 (IR直通)